

Half-Time USA（審査対象外部部門）

1. 出場について

審査対象外部部門であっても、出場の際は大会参加指針及び大会参加同意内容を理解し参加するものとする
各大会の詳細に関しては、必ず開催要項をご確認ください

2. ルールについて

演技内容全般については競技規定（P3）に準ずるものとする

審査対象外部部門の演技規定については、以下参照

3. 演技規定

審査対象外部部門 Half-Time USAでは、年齢に関わらず下記に従って実施すること

項目	内容
1. 演技時間	2分00秒以内
2. 手具・道具	自由とする ※【補足】①参照 自立する大道具に体重を乗せる事は可。それ以外の小道具、大道具に完全に体重を乗せる事は不可
3. 構成	自由とする（但し、以下タンプリング・スタンツ・ダンスリフトの内容は遵守すること）
4. セーフティ	① 安全性を考慮していない危険な行為、フロアを傷つける恐れのある行為は禁止 ② 怪我等の事情で、硬く曲がらない・表面に凹凸があるギプス・コルセットなどをする際は適切な素材でカバーすること 但し、硬いギプス(石膏やグラスファイバーなどの添木など)や、ウォーキングブーツを装着している出場者は、他の出場者を傷つけたり怪我を負わせる可能性のある振付けに参加することは不可 ③ 手に体重をあずける動作は、何も持っていない状態で実施しなければならない（例外：前転・後転） ④ 立位、逆さの体勢やターンから、膝・腿・座位・うつぶせ・仰向け・スプリットポジションの姿勢になる場合は、少なくとも片手または片足に先に体重が乗るように行うこと ⑤ ジャンプ・空中から演技フロアへ着地する場合は、少なくとも片足に先に体重が乗るように行うこと 但し、ジャンプ・空中に浮いた際の手の位置が腰レベルより下の場合に限り、手（片手含む）からの着地が可能。後方への進入は不可。（ダブルシフトは実施可。シュシュバのバリエーションは全て禁止）
5. 個人で実施するもの タンプリング ＜有効技＞に限り実施可 実施できるが推奨されない 実施の際は右記を遵守すること	① 静止・歩行から実施可（走り込み・飛び込みからは不可 ※例外：ロングアート） ② タンプリングは単発・コンビネーションともに実施可 ③ タンプリング中の人の上や下を、タンプリングしながら通過するのは禁止 ＜有効技＞ 前転、後転、ショルダーロール、側転、チェストロールダウン、倒立、頭支持倒立、立ちブリッジ、前/後方転回、ロングアート、ストール、キップアップ、マカコ ※有効技は片手での実施も可 ※手具を持った手に全体重をあずける動作は実施不可（前転・後転は持ったまま実施可） ＜禁止技＞ 上記以外全て ※【補足】②参照

【補足】①手具・道具の設置

演技中に使用する全ての手具・大道具は、選手自身でフロア内に運び入れ・設置・撤去できるものでなければならない

②タンプリング禁止技

有効技以外の全てのアクロバティック・体操的な技
＜例＞ 前方・後方倒立回転跳び、前方・後方宙返り（伸身含）、飛び込み前転、側方宙返り、ヘッドスプリングなど